

音楽文化史共催特別講座
岩井正浩先生講演

板東俘虜収容所の活動と 第九初演

日時：2017年11月6日（月）

10：40～12：10

会場：神戸大学

鶴甲第二キャンパス

C101教室

入場：入場無料



岩井正浩 プロフィール

1945年、高知県生。神戸大学名誉教授（Phd）。音楽人類学。

東京芸術大学研究員、リスト音楽院研究員、徳島県文化財保護審会委員を経て現在『「板東俘虜収容所関係資料」ユネスコ「世界の記憶」』調査検討委員会委員。平成20年に徳島県有形文化財（歴史資料）として「坂東俘虜収容所関係資料」の指定に関わる。日本民俗音楽学会会長。

【ドイツ兵俘虜関係論文】

1. 四国3収容所におけるドイツ軍俘虜の音楽活動
藤井知昭・岩井正浩編『音の万華鏡・音楽学論叢』岩田書店 2010.7
2. 歴史資料『板東俘虜収容所関係資料』にみる音楽活動
愛知淑徳大学論集－教育学研究科篇 創刊号 2011.4
3. 「七夕・星祭り」：元ドイツ兵俘虜の日本文化論
愛知淑徳大学論集－教育学研究科篇 第3号 2013.3

【主要著書】

1. 合唱組曲「石鎚」〔監修・作曲・編曲〕音楽の世界社 1976.10
2. わらべうた～その伝承と創造 音楽之友社（全国図書館協会選定図書）1987.10
3. ハンガリーの音楽教育と日本 音楽之友社 1991.10
4. 子どもの歌の文化史～二十世紀前半期の日本 第一書房 1998.2
5. これが高知のよさこいだ～いごっそとハチキン達の熱い夏 岩田書院 2006.6
6. わらべうた～遊びの魅力 第一書房 2008.5
7. 藤井知昭・岩井正浩編『音の万華鏡・音楽学論叢』〔岩井正浩教授退官記念論文集〕岩田書店 2010.7